

第22回全国（埼玉）大会開催報告

平成23年8月20日（土）・21日（日）の2日間にわたり、日本商業教育学会第22回全国（埼玉）大会が統一論題『時代の変化に対応した商業教育』～商業教育の理念・展望を問う～として、全国から約120名の参加を得て、さいたま市の大宮ソニックシティを会場として開催された。

開会式では、来賓として埼玉県教育局県立学校部副部長春山賢男様、全国商業高等学校長協会理事長森田聖一様のご降臨を賜り、ご祝辞を頂戴した。

本大会では、統一論題研究報告2本、自由論題研究報告8本、そして、学会研究助成報告として、千葉支部1本、埼玉支部2本の計13本の発表が行われた。日頃の研究成果を十分に披露した発表、そして、その後の熱心な質疑応答があり、大会会場は熱気に包まれた。

講演については、講演Ⅰとして日本商業教育学会会長中澤興起千葉商科大学教授の「商業教育の現状と課題～平成の20年～」、講演Ⅱとして学校法人文京学園副理事長島田昌和文京学院大学教授

の「渋沢栄一の商業教育・その現代性」、講演Ⅲとして文部科学省初等中等教育局児童生徒課産業教育振興室教科調査官西村修一先生の「商業教育の現状と新学習指導要領の実施に向けた学校の取組」をいただいた。今後の商業教育の発展に向けた示唆に溢れるご講演、そして、開催地埼玉県が生んだ日本近代経済の父渋沢栄一翁に関するご講演をいただき、参加者は大いに勉強になったことと思う。

本大会は、関東部会が主管し、大会会長には関東部会長の浅野達也、副会長に群馬支部長の小森茂、東京支部長の本多吉則、実行委員長に埼玉支部長の内田靖が当たり、事務局を埼玉県立岩槻商業高等学校内に設置し、埼玉支部を中心に千葉・群馬・東京支部の支援・協力を得ながら運営が行われた。

大会運営に当たり、会場の大宮ソニックシティ様、大会冊子に掲載した渋沢翁の写真を提供してくださった渋沢史料館様、そして、ご参加された会員の方々のご協力に深謝申し上げたい。



中澤会長挨拶



文部科学省西村教科調査官講演



島田文京学院大学教授講演



第22回全国（埼玉）大会（8月20・21日 大宮ソニックシティ）